



【杉谷】学校は、本来の教育に専念し、家庭・地域は、自立と社会性を教えるところである。

豊かな人間性を育み、無限の可能性を秘めた子どもたちに、大きな夢を持たせ、複雑な社会を力強く生きるための基礎を身につけることが求められている。

教育支援センター「寺子屋」の県の補助金は、今年度限り

## 学校教育の充実は？

杉谷議員

教育委員会

## 生きる力づくり

という方針が出ているが、本町の取り組みは。

【教育委員会】不登校対策として大きな成果を上げている。これまで通りきめ細やかな教育支援を行っていききたい。

【杉谷】「大山青年の家」での通学合宿は自主性・協調性が育つと聞くが効果は。

【教育委員会】寝食をとにもする集団生活の中で、自立と社会性が生まれ、「生きる力づくり」につながっている。

また、新たな仲間や自分自身の再発見など、貴重な体験をすることができ、子どもたちからも好評である。

【杉谷】モジュール学習は、ストレスの発散や精神の安定につながり、子どもたちの「脳の活性化」になると聞くが効果



大山青年の家からの通学

は。

【教育委員会】反復練習を行うことによる「脳トレ学習」「脳活学習」と言われている。

子どもたちが大きい声を出すことで、集中力と落ち着きができ、よい効果が表れている。

【杉谷】不審者対応は。

【教育委員会】不審者から児童生徒の身を守るための指導を行い、地域の住民

による「子ども見守り隊」では、登下校時の安全を見守ってもらっている。

## 雪害対策は？

杉谷議員

町長

## 連携強化で万全



大雪で渋滞する国道

【杉谷】町民の安全・安心を守るため、迅速での確かな情報提供と早期の除雪対応が求められるが、雪害対策は万全か。

【町長】豪雪対応マニュアルを作成し、集落・国・県などの関係機関と大雪に対する情報連絡体制や連携強化を行うと

もに、町の除雪機械や業者委託の増強をはかっていきたい。

【杉谷】独居老人など、弱者に対する除雪の優先順位は。

【福祉介護課長】緊急性・必要性を検討し、担当課と協議の上、優先順位を付け除雪を実施する。